

2025年度 学習院高等科入試 数学 解答例訂正

この度、配布用に作成しました解答例に誤りがあることが判明いたしました。

1

(4) 袋Aに入っているカードの数字を $1, 2_p, 2_q, 3_p, 3_q, 3_r$ 、袋Bに入っているカードの数字を $4, 5_p, 5_q, 6_p, 6_q, 6_r$ と区別して表すことにする。

① $b - a = 2$ のとき、 (a, b) の組として考え得るのは、

$(a, b) = (2_p, 4), (2_q, 4), (3_p, 5_p), (3_p, 5_q), (3_q, 5_p), (3_q, 5_q), (3_r, 5_p), (3_r, 5_q)$
の ~~6~~⁸通りである。ここで、 (a, b) の組の総数は $6 \times 6 = 36$ 通りゆえ、求める確率は
 ~~$\frac{6}{36} = \frac{1}{6}$~~ ^{$\frac{8}{36} = \frac{2}{9}$} である。 □



(4) 袋Aに入っているカードの数字を $1, 2_p, 2_q, 3_p, 3_q, 3_r$ 、袋Bに入っているカードの数字を $4, 5_p, 5_q, 6_p, 6_q, 6_r$ と区別して表すことにする。

① $b - a = 2$ のとき、 (a, b) の組として考え得るのは、

$(a, b) = (2_p, 4), (2_q, 4), (3_p, 5_p), (3_p, 5_q), (3_q, 5_p), (3_q, 5_q), (3_r, 5_p), (3_r, 5_q)$
の 8通りである。ここで、 (a, b) の組の総数は $6 \times 6 = 36$ 通りゆえ、求める確率は
 $\frac{8}{36} = \frac{2}{9}$ である。 □

なお採点は正しい解答に基づき、すべての答案に対し公正に行っております。受験生の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。